

## 排煙設備の概要表

設 置 階									
排煙区域の概要	排煙区域の別								
	排煙設備の種別	機械・自然	機械・自然	機械・自然	機械・自然	機械・自然	機械・自然	機械・自然	
	面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	排煙口(吸煙口)面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	空気流入口面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	空気流入口の風速	m/s	m/s	m/s	m/s	m/s	m/s	m/s	
自然排煙の排煙口の開放方法		1. 手動 (イ. ワイヤロープ ロ. 電気信号) 2. 感知器連動 3. 防災センター等での遠隔操作							
機械排煙機	* 専用兼用の別	1. 専用 2. 排煙区域 ( ) と兼用				BCJ 評定番号			
	風量	m <sup>3</sup> /min		静圧		mmAg			
	回転数			電動機出力		KW			
	排煙口の開放等	開放方法	1. 手動 (イ. ワイヤロープ ロ. 電気信号) 2. 感知器連動 3. 防災センター等での遠隔操作						
		閉鎖方法	1. 現地での直接閉鎖 2. 防災センター等での遠隔操作						
	排煙機の起動方法等	起動方法	1. 制御盤による直接操作 2. 排煙口の開放に連動 3. 防災センター等での遠隔操作 4. 感知器連動 5. 排煙区域の手動起動装置						
停止方法		1. 制御盤による直接操作 2. 防災センター等からの遠隔操作							
風道材質				防火ダンパーの有無		1. 有 (温度ヒューズ C) 2. 無			
排煙境界壁	材質								
	開口部の閉鎖方法	1. 常時閉鎖式 2. 排煙機制御盤による直接操作 3. 防災センター等からの遠隔操作 4. 排煙区域の手動起動操作 5. 感知器連動 6. その他 ( )							
電源	種別	1. 非常電源専用受電設備 2. 自家発電設備 3. 蓄電池設備 4. 燃料電池設備			容量	( ) KVA ・ ( ) AH			
	専用兼用の別	1. 専用 2. ( ) と兼用			認定番号				
配線	電線種類又は認定番号	(非常電源回路)			(操作回路)				
	工事方法	(非常電源回路)			(操作回路)				
その他									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。  
 2 選択肢のある欄は、該当事項を○印で囲むこと。  
 3 \*印の欄は、排煙機ごとに作成すること。